

平成17年度第5回国立大学法人宮崎大学経営協議会議事要旨

日 時：平成18年3月27日（月） 14:10～16:20

場 所：宮崎大学大会議室（事務局棟4階）

出席者 本 学：住吉学長、名和理事、碓理事、江藤理事、大谷理事

学外委員：笹山委員、佐藤委員、秦委員

オブザーバー：岩切監事、木下監事、水光副学長、谷本副学長

列席者 北村経営統括監、川畑企画調整部長、山根財務部長、梶川施設環境部長、
橋口学務部長、金城学術研究協力部長、朝役員秘書室長、羽室企画調整課長、
西山人事課長、大園評価課長、兼行監査課長 外

前回議事要旨の確認

学長から、前回議事要旨（案）【資料1】により確認があり、原案どおり承認された。

議事

1. 国立大学法人宮崎大学基本規則の一部改正（案）について

企画調整部長から、平成18年4月1日付けで地域共同研究センターを改組し産学連携支援センターに名称変更すること及び新たに学内共同教育研究施設として国際連携センターを設置することに伴い、国立大学法人宮崎大学基本規則の一部改正を行う旨【資料2】により説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

2. 平成17年度補正予算（案）について

財務部長から、当初予算に対して、平成18年1月までの収入実績と2～3月までの収入見込額を考慮し、補正予算を組んだ旨【別紙3】により説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

3. 平成18年度資金繰計画（案）について

財務部長から、年度計画の中に計上されている資金計画をベースに四半期ごとに分け、過去の実績を基に平成18年度資金繰計画を作成した旨【資料4-1】により説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

4. 平成18年度予算（案）について

財務部長から、平成18年度予算額のうち運営費交付金対象事業経費を各予算科目毎に学内予算配分する旨、また今後の設備整備の考え方としてマスタープランを作成し、今後このマスタープランを財務委員会及び各学部において検討していく旨【資料4-2】により説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

5. 就業関連規則の制定及び改正について

碓理事から、就業関連規則の制定及び改正について【資料5】により説明があり、「役員報酬規則」以外の改正規程等について、地区毎の過半数代表者から意見徴収し、教職員組合との団体交渉を行った結果、「職員給与規程」「職員退職手当規程」について意見があった旨の報告があった。引き続き西山人事課長から、各規則等の詳細な説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

6. 中期目標・中期計画の変更について

水光副学長から、「行政改革の重要方針」が閣議決定され総人件費改革が示されたことにより、中期目標・中期計画の変更がある旨【資料6】により説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

7. 平成17年度事業計画の変更について

水光副学長から、台風災害復旧、アスベスト対策等に伴い、平成17年度事業計画の予算、収支計画、資金計画の変更がある旨【資料7】により説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

8. 平成18年度事業計画(案)について

水光副学長から、平成18年度事業計画(案)について【資料8】により説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

また、本会議了承後役員会の議を経て、文部科学省に提出する旨補足説明があった。

9. 「行政改革の重要方針」に基づく人件費削減について

大谷理事から、閣議決定された「行政改革の重要方針」に基づく総人件費改革の内容と従来の運営費交付金効率化係数 1%との関係について説明があり、引き続き財務部長から【資料9】により人件費シミュレーションの詳細な説明があり、審議の結果、承認された。

報告事項

1. 平成18年度会計監査人候補者の選定について

学長から、【資料10】により、平成18年度会計監査人候補者の選定を行い、文部科学省からの承認もあった旨報告があった。

2. 平成18年度国立大学法人総合損害保険の加入について

財務部長から、【資料11】により、来年度から新規加入内容を含めて平成18年度国立大学法人総合保険加入について報告があった。

3. 宮崎大学特許出願状況について

学術研究協力部長から、今年度の本学特許出願状況について、【資料12】により報告があった。

4. 平成18年度宮崎大学個別学力検査実施状況について

学務部長から、【資料13】により、平成18年度宮崎大学個別学力検査実施状況について報告があった。

5. 平成18年度経営協議会の開催日程について

学長から、【資料14】により、平成18年度経営協議会の開催日程について報告があり、出席方の願いがあった。

その他(自由討議、他)

別紙のとおり

次回経営協議会の開催について

次回の経営協議会については、日程調整の上、6月頃を目途に開催することとした。